

福井県立大学 経済学部 経済学科

浙江財経大学

長期留学報告書

矢野愛



大学全体写真

1. 留学先について

- ・ 留学先：中国本土、浙江省杭州市にある浙江財経大学
- ・ 場 所：上海浦東国際空港からバス・高速鉄道を乗り継いで約 2 時間、さらに地下鉄で約 30 分のところに大学がある。
- ・ 様 子：近くには、世界遺産の西湖があり、杭州市の中心は観光客や地元の人でにぎわっている。
近年の日本食ブームで多くの日本食店や、日本でもなじみのあるチェーン店などが多く見られる。

浙江財経大学の周りには多くの大学が集まっており、中心地からは少し離れた大学街となっている。

- ・ 通 貨：中国元
- ・ 電子マネー：電子マネーを使うのが一般的
現金を使えないところも多く、大学内の学食では支付宝(アリペイ)でしか支払いが出来ない。



微信支付

- ・ 移動手段：地下鉄やバスを利用することもあるが、通学や近場の移動の場合、レンタル自転車が便利。



街中のいたるところに自転車があり、学校内にも停められている。
時間や距離によって値段は決められる、自転車の種類やメーカーによっても多少変わるが、目安として、約 15 分で 17 円(1 元)程度。

2. 大学について

- ・ 専 攻：福井県立大学からの交換留学の場合、留学生が言語を学ぶための中国語学科が設けられており、クラスは、初級・中級・高級と分かれている。
他の留学生と共に中国語を学ぶ。

- ・ クラス：初級…自分の名前を漢字で書いたり、漢字を学ぶところから始まる。
母国語に漢字が存在しない国の人が学ぶコース、中国語で自己紹介が出来れば選択する必要のないクラス。
中級…中国語を学び始めて間もない人向けのクラス。
留学生の中では中級を選ぶ人が最も多い。
まだ中国語を話すのが苦手な人が多いため、授業は主に英語で行われる。
高級…授業は全て中国語。
クラスメイトとの会話も中国語で行い、基本的なコミュニケーションは中国語で取れる必要がある。レベルとしてはかなり高いと言える。私の時は、留学生約 200 人中 4 人だけでした。
HSK は 5 級を学ぶため、目安としては HSK4 級以上の力は必要。

以上、私が留学中に見たり聞いたりしたクラス選びの基準であり、年によって留学生のレベルも変わるため、あくまでも参考程度のもの。また、途中でクラス替えを希望することも出来、担当教師に相談すれば一緒に考えてくれるため、ぜひ相談してみてください。

- ・ 構内地図



- ・ 時間割：高級中国語クラス(前期)の時間割

时间 Time	星期一 Mon	星期二 Tue	星期三 Wed	星期四 Thu	星期五 Fri
上午 AM	第一节 08:05-08:50	高级汉语综合(1)★ (1-3 节)6-16 周/下沙校区 B111B/魏阳阳		高级汉语综合(1)★ (1-3 节)6-16 周/下沙校区 C108B/魏阳阳	高级口语(1)★ (1-3 节)6-16 周/下沙校区 B111B/金德锋
	第二节 08:50-09:35	/19 汉语高级-留 1		/19 汉语高级-留 1/	/19 汉语高级-
	第三节 09:40-10:25				
	第四节 10:40-11:25	高级听力(1)★ (4-5 节)6-16 周/下沙校区 B111A/任扬/19 汉语高级-		高级听力(1)★ (4-5 节)6-16 周/下沙校区 B111A/任扬/19 汉语高级	
	第五节 11:25-12:10				
	第六节 12:15-13:00				
下午 PM	第七节 13:30-14:15			高级写作(1)★ (7-8 节)6-16 周/下沙校区 B111A/夏群/19 汉语高级	HSK
	第八节 14:20-15:05		Safety and Law Education for International Students★ (7-11 节)8-10 周/ 下沙校区 8106 /任夫元/汪博林/任扬	HSK 考试辅导(3)★ (9-10 节)6-16 周/下沙校区 8106/陈璐/19 汉语高级-	
	第九节 15:15-16:00	高级阅读(1)★ (9-10 节)6-16 周/下沙校区 B111A/任扬/19 汉语高级-			
	第十节 16:05-16:50				
	第十一节 16:55-17:40				
晚上	第十二节 18:30-19:15	B111A Building B Room 111A	start from 8 th Weel 口语		
	第十三节 19:20-20:05				
	第十四节 20:10-20:55				

12 ~ 14

- ・ 予定：10月~1月(前期)のスケジュールの目安
10月(例年は9月)…前期授業開始
11月中旬…中間テスト
12月下旬~1月上旬…後期期末テスト
1月中旬…期末テストが終わり次第冬休み、前期授業終了
※1月に入ったらすぐに冬休みがあり、旧正月もあるため、日本の正月にあたる休みはなく、普通に学校がある

- ・ 授業：



(左) クラスメイトとの話し合いの様子



(右) 中国語総合授業の様子

授業には留学生と中国人の先生しかいない
他の学科やクラスと関わることもなく、基本的に、自分のクラスの中で授

業は完結する。

先生は、留学生担当の先生で、毎年留学生に中国語を教えていたため、上手く話せなくても、頑張って何とか伝えようとすれば伝わるし、先生も何とか言葉を拾おうとしてくださる。

また、同じクラスの留学生同士のレベルはそれほど変わらない。最初は伝わるか、話せるか不安なこともあるかもしれないが、恥ずかしがらず一生懸命話してみることが大切だと思う。

- ・ 課外活動：日本人留学生が1人しかいなかったこともあり、留学生が関わる活動、

主に留学生支援センター(福井県立大学の国際・留学支援課のような所)主催の交流会に日本からの留学生として参加したり、学生主催の活動として、日本の紹介をしたり、日本の流行歌のブームから歌の大会の審査員を手伝ったりもした。

また、浙江財経大学の日本語学科の授業にも参加し、授業のお手伝いやテストやレポート、発表の準備の手伝いをした。

留学生が約200人もいる為、留学生支援センターも必要最低限の手続きしか行わない。また、福井県立大学のWorld Cafeのようなものではなく、自分から率先して日本語学科の学生と関わりを持ちに行ったりしなければ誰とも交流することなく留学が終わってしまうというもったいない時間を過ごすことになるだろう。日本語学科の子も、なかなか日本人に出会うことも少なく、貴重な生の日本語を聞くチャンスだ。

また、生活でも学校の事でも授業の事でも教えてもらえるし、お互いにとっても刺激になる。ぜひ、日本語学科の学生と仲良くなることをお勧めする。留学生支援センターの方に日本語学科の先生を紹介してもらおうと、日本語学科の先生が学生につないでくれる。



日本語学科3年生の子達との交流の様子

3. 寮について

留学生が生活する寮は主に3種類から選べる

- ① 学校内の寮…留学生同士で3~4人一部屋

留学生は基本的にここに住む。学校から近い
年間 8000 円

- ② 先生方が暮らす寮…1人もしくは2人部屋

学校から少し遠い
月額 1000~2500 円

- ③ ホテル…近くのホテルを借りる

1日 200~400 円

私は②の先生方が住んでいる寮を借りた。そして、本来月額で約2000円(約3万4000円)かかるのだが、福井県立大学からの留学生は、家賃は無料という事だ。



←玄関・収納



寝室→



お手洗い



洗面台



浴室



←共有スペースの洗濯機

4. お金について

- ・ 生活費(食費、交際費等) …約 2000 元(3~4 万円)/月
- ・ ビザ申請代 …8000 円
- ・ 飛行機代(往復) …約 5 万円
- ・ 携帯料金 …約 200 元(約 3000 円)/半年
- ・ 寮費 …無料
- ・ 教科書代 …約 1 万円
- その他雑費含め、 合計約 25 万円

5. 入学に必要な書類等

入学許可書に記載の書類のほか、学生書に貼るための写真を持って行った方がよい

6. 最後に

私が留学してよかったと思えることは、3つあります。

まず1つ目は、語学力の向上です。

今までどれだけ日本で中国語を学んだとしても、現地で学ぶとなるとまったく習熟度が違います。特に、浙江财经大学には日本人がほとんどおらず、日本語を使う機会がありません

ん。朝から晩まで、ずっと中国語に触れています。日本で2年かけて学ぶような量を半年で学んだ気がします。最初は、耳は慣れないし、きちんと自分の中国語が伝わらないと落ち込んだり、次の言葉が出てこなかったり、伝わらなかったらどうしようと不安に思ったりしました。でも、きれいな中国語じゃなくても、不恰好でもいいから頑張って言葉に出して、自分が分かる最大限の言葉を駆使して伝えれば、話しているうちにきちんとつかんでくれて、伝わるのだという事に気が付きました。少しずつ話せるようになることがうれしくて、楽しくて、小さい子が言葉を覚えるように覚えていきますから。

2つ目は、自分に対する自信を持つことが出来た事です。

日本ではない国で、中国で、大学に通って1人で半年間生活してきたことは、自分にとってとても自信につながります。自分の話す中国語が通じたという自信、中国において生活面でのトラブルに自分で対応できたことの自身、1人で旅行に行って、ホテルの予約を取れて、電車に乗ることが出来たという自信…海外において生活できるようになることは本当にすごいことだと思います。そして、それをやりきったときの達成感は計り知れないと思います。日々成長していく自分を感じることが出来て、本当に楽しいです。また、毎日がわくわくドキドキでいっぱい、本当に充実していました。

3つ目は、中国以外の人とも関わったことです。

クラスメイトは、ロシア人、フランス人、オランダ人、そして日本人の私と、中国人の先生です。それぞれの“普通”が違って、考え方も、行動の仕方も、食生活も文化も何もかも違います。中国に留学したけれど、教室の中は国際色豊かでした。中国に留学したけれど、世界中に友達が出来ました。また、今まで世界共通語と言ったら英語だと思っていましたが、私たちの共通語は中国語で、英語が苦手な私でも中国以外の外国人の友達が出来ました。とても視野は広がるし、ロシアにもフランスにもオランダにも友達が出来たと思うと、少しだけ、世界に顔が広がったと思って私はうれしくなりました。

日本にいたのでは体験できないこと、経験できないこと、感じる事が出来ないことを私は半年間で沢山学ぶことが出来ました。留学したという事は私の宝物ですし、そこでできた人とのつながりも大切な宝物です。大変なことも、不安のたくさんあると思います。でも、思いきって、少しだけ勇気を振り絞って1歩を踏み出せばきっと素敵な経験ができますし、素敵な人々に出会えます。なので、ぜひ、交換留学という留学できる機会があるので行ってみるといいと思います。